

裁ち合わせ図

単位: cm

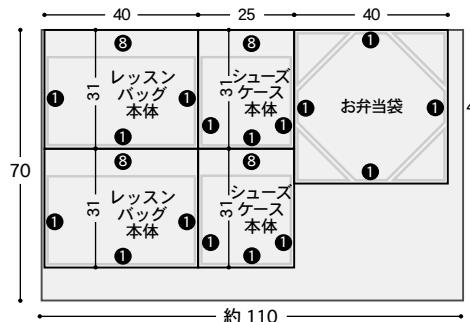
●の中の数字はぬいしろ幅(cm) 例: ①=1cm

マルチカラー

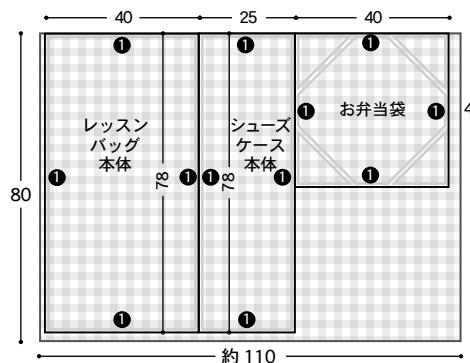
レッスンバッグ B、シューズケース B、お弁当袋

裁ち合わせ図(設計図) — 生地サイズ — 裁ち線 — 縫い線

表地 8オンスデニム等中厚手の無地



裏地 ギンガムチェックのプロード等普通地

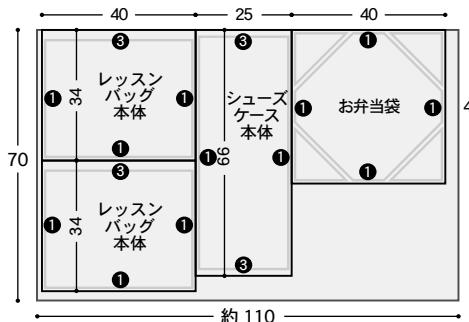


ナチュラルカラー

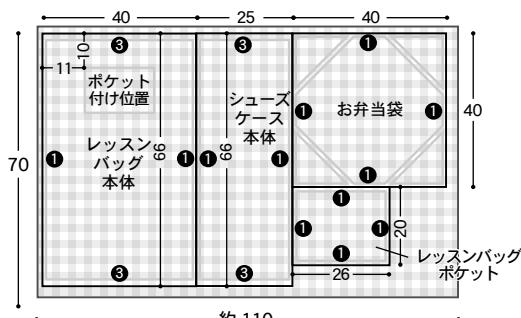
レッスンバッグ A、シューズケース A、お弁当袋

裁ち合わせ図(設計図) — 生地サイズ — 裁ち線 — 縫い線

表地 8オンスデニム等中厚手の無地



裏地 ギンガムチェックのプロード等普通地



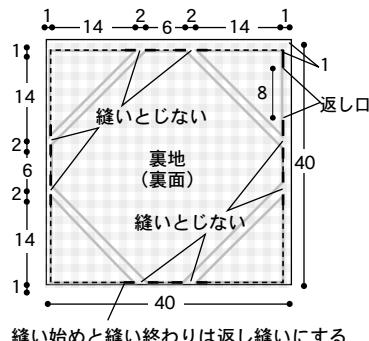
つくりかた 単位: cm

全シリーズ共通

お弁当袋

1 表地と裏地を縫い合わせます。ミシン針14番

表地と裏地を中表に合わせ、ひもの通し口と、返し口をあけて、まわりを縫います。



縫い始めと縫い終わりは返し縫いにする

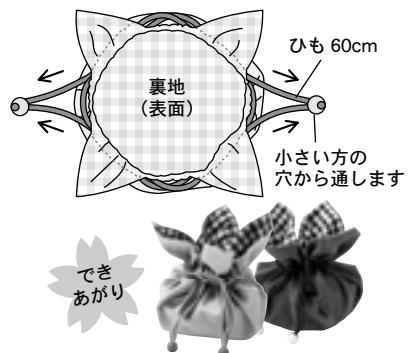
2 ぬいしろを割って返し口から表に返し、ひもの通り道を縫います。ミシン針14番

アイロンをかけて、待針でとめてからラダーステッチで縫いとじます。

2 ひもの通り道を縫います。

3 ひもを通します。

「スピードひも通し」を使って、ひもの通り道にひもを通します。ひもの両端をループエンドに通して先を結びます。



ONE POINT 「返し口」とは?

仕上げに表に返すために縫い残しておくところです。

ONE POINT 「返し縫い」とは?

縫い始めと縫い終わりで少し戻って縫うこと。同じ箇所を重ねて縫うので丈夫になり、ほつれにくくなります。

ONE POINT ラダーステッチ(コの字とじ)とは?

布の内側から針を出して、あき口の左右を同じ針目で交互にくっています。



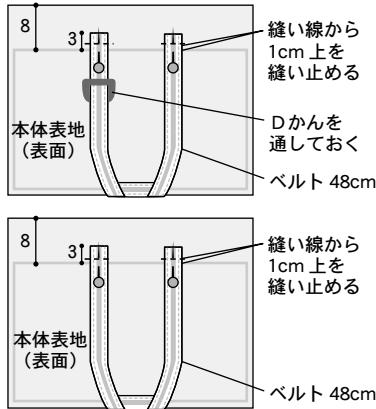
マルチカラー

レッスンバッグ B

1 表地にベルトを縫付ける

縫い付けます。 ミシン針 16 番

表地にベルトを縫い付けます。2枚のうち1枚はベルトにDかんを通しておきます。

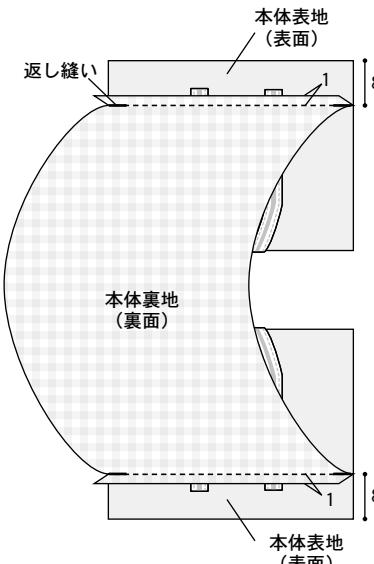


持ち手がまっすぐ平行になるよう注意しましょう。

2 表地と裏地を

縫い合わせます。 ミシン針 16 番

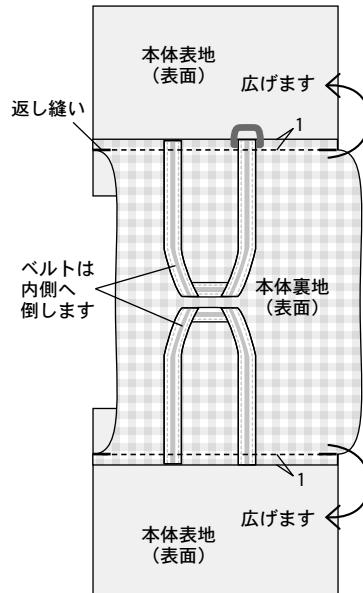
表地と裏地を図のように縫い合わせます。



3 表地を広げて、

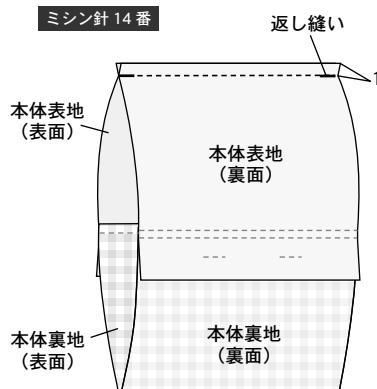
ベルトと裏地を 鏡に照らす

三三三集 16 番



4 中表に折り、表地の底を縫い合わせます。

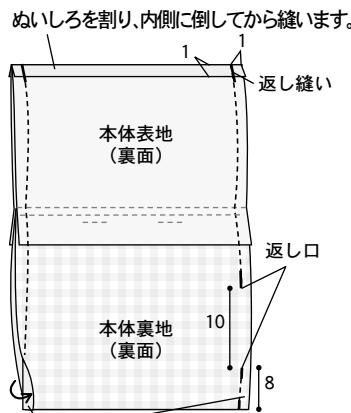
ミシン針 14 番



! 細いミシン針に交換しましょう。

5 返し口を残して、両端を縫います。

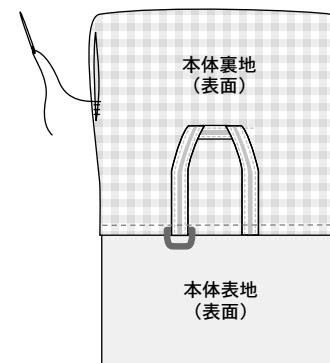
ミシン針 14 番



6 返し口から表返し、
返し口を縫いとじます。

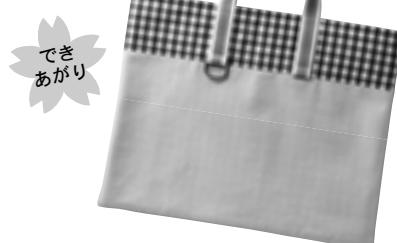
ミシン針 14 番

返し口はラダーステッチで縫いとじます。



7 裏地を袋の中に入れ込み、袋口まわりを縫います。

ミシン針 14 番



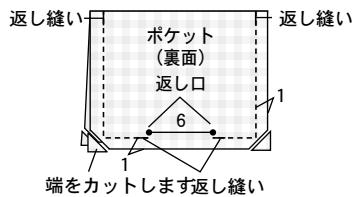
ナチュラルカラー

レッスンバッグ A

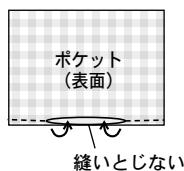
1 ポケットを作ります。

ミシン針 11番

- 1 中表に折って、返し口を残し、縫います。

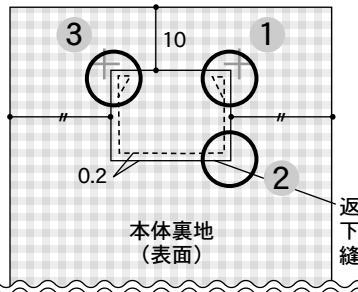


- 2 返し口から表に返し、返し口を袋の中に折り込み、(縫いとじない)アイロンをかけておきます。



2 裏地にポケットを縫い付けます。

ミシン針 11番

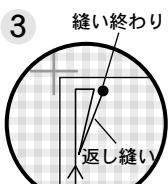


1 縫い始め

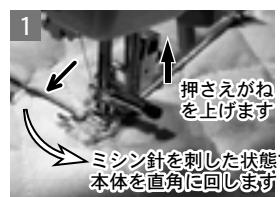


縫い始めと縫い終わり

ミシンでポケットを縫い付けるとき、口の端を図のように三角形に返し縫いすると丈夫に仕上がります。



2 角を縫うとき

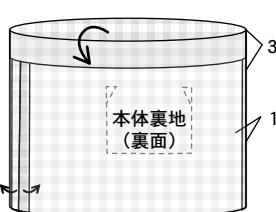
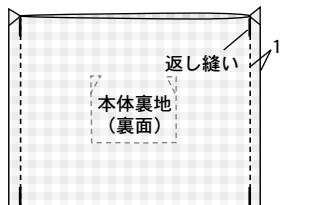


3 内袋を仕立てます。

ミシン針 11番

- 1 中表に折って両端を縫います。

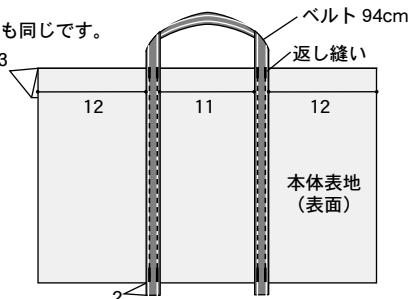
- 2 両端のぬいしろを割ってから、袋口を折ります。



4 表地の両端を3cm折って、持ち手を縫い付けます。

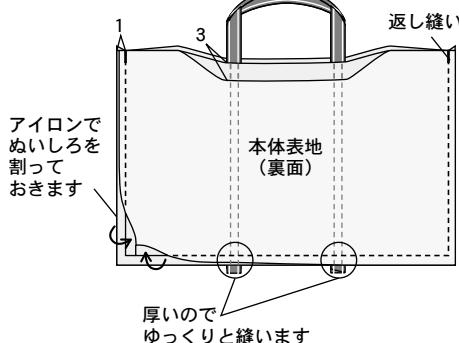
ミシン針 14番

2枚とも同じです。



5 表地2枚を中表に合わせて、表地本体を仕立てます。

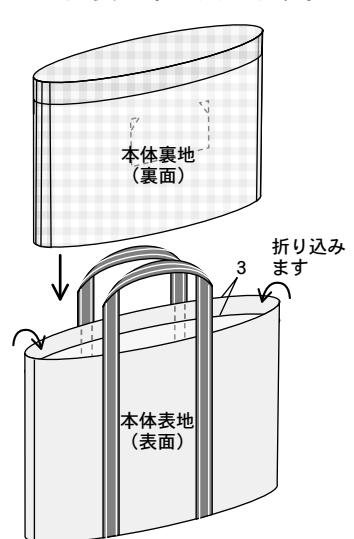
ミシン針 16番



太いミシン針に交換しましょう。

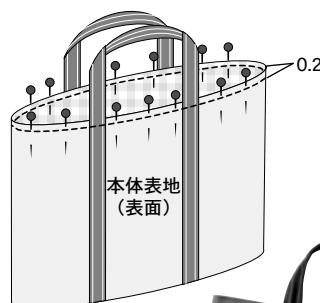
ベルトの重なった部分など厚い箇所を縫うので、ミシンが動きにくくなったりミシン針が折れやすくなります。16号のミシン針に交換しましょう。

6 表地本体を表返し、内袋を中に入れます。



7 内袋を重ねて、袋口まわりを縫います。

ミシン針 16番

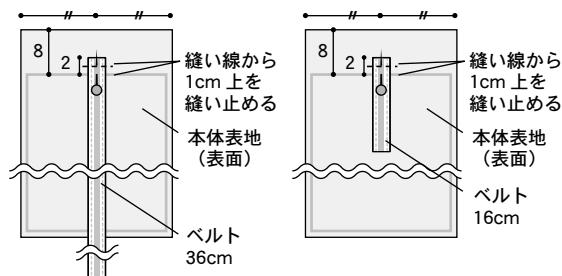


マルチカラー

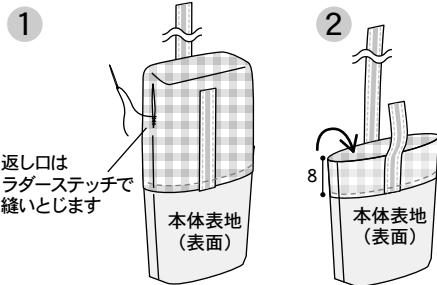
■ シューズケース B

1 本体表地にベルトを縫い付けます。

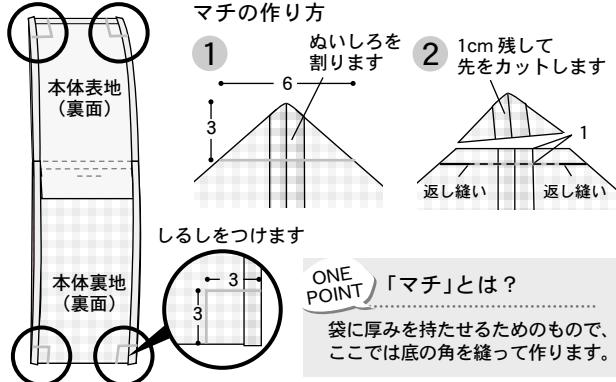
ミシン針 14 番

2 ~ 5 レッスンバッグ B の作り方と同じ
ただし、Dかんは後で付けます。

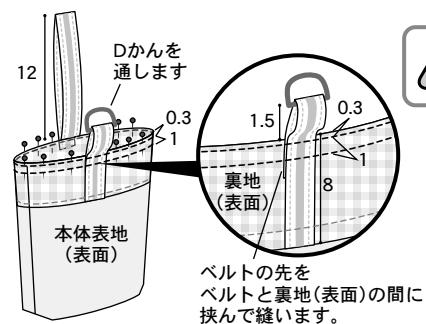
7 返し口から表返し

返し口を縫いとじたら、
裏地を中に入れます。

6 マチを作ります。(表地・裏地とも) ミシン針 14 番

袋に厚みを持たせるためのもので、
ここでは底の角を縫って作ります。

8 Dかんを通し、袋口まわりを縫います。 ミシン針 16 番



Dかんを忘れない!

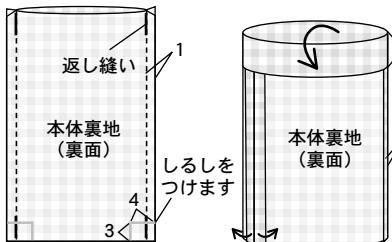


ナチュラルカラー

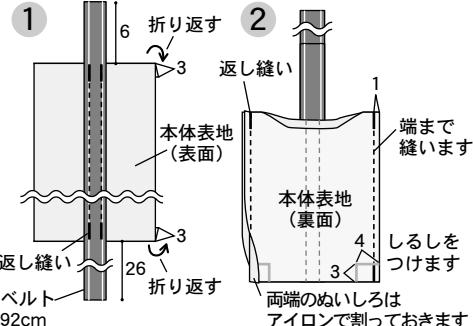
■ シューズケース A

1 内袋を仕立てます。 ミシン針 14 番

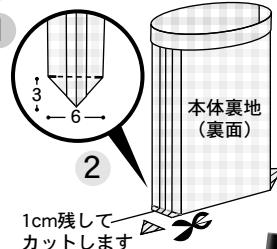
- 1 中表に折って両端を縫います。
2 両端のぬいしろを割ってから袋口を折ります。



2 持ち手を縫い付け、表地本体の両端を縫います。 ミシン針 14 番

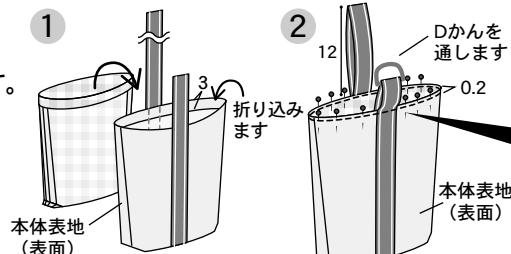
3 マチを作ります。
(表地・裏地とも)

ミシン針 14 番

マルチカラーのシューズケース B
6 を参考に。4 表地本体を表返し、
内袋を中に入れ、
袋口まわりを縫います。

ミシン針 16 番

Dかんを忘れない!

ベルトを表地と裏地の間に
挟んで縫います。